

治療・検査待ち期間一覧

2019年6月1日現在

対象疾患	治療・検査内容	待ち期間 (準緊急)通常	担当診療科
脳腫瘍、 神経膠腫(グリオーマ)	手術	1週から2週	脳脊髄腫瘍科 グリオーマ・神経膠腫など原発性悪性脳腫瘍についての相談: glioma @ ml.res.ncc.go.jp 迷惑メール防止のために@の前後にスペースが入っております。メールソフトにより、スペースが入ったままでは送信できない場合がございます。送信できない場合は、スペースを削除してご利用ください。
眼腫瘍	手術(局所麻酔)	7週	眼腫瘍科
	手術	5週	
	眼動注	7週	
	小線源治療	7週	
頭頸部腫瘍	手術(再建手術枠)	4週	頭頸部外科
	手術(3-4時間枠)	4週	
	手術(表在癌や甲状腺癌)	1か月から1.5か月	
	手術(良性腫瘍)	1.5か月から2か月	
	咽頭喉頭鏡検査	1週	
乳がん、乳腺腫瘍	手術	5週から6週	乳腺外科
	化学療法	2週から3週	乳腺・腫瘍内科
	乳房撮影(マンモグラフィ)	3週	放射線診断科
肺がん、縦隔腫瘍	手術	3週から4週	呼吸器外科
	化学療法	1週から2週	呼吸器内科
	気管支鏡検査	3日から1週	内視鏡科 呼吸器内視鏡
食道がん	手術	5週	食道外科
	内視鏡切除(EMR/ESD)	4週	内視鏡科 消化管内視鏡
	化学療法	1週以内	消化管内科
	内視鏡検査	即日 ^{注1} から1週 ^{注2}	内視鏡科 消化管内視鏡
	超音波内視鏡検査(EUS)	1週 ^{注2}	
胃がん、胃腫瘍	手術	3週から4週	胃外科
	内視鏡切除(EMR/ESD)	4週	内視鏡科 消化管内視鏡
	化学療法	1週以内	消化管内科
	内視鏡検査	即日 ^{注1} から1週 ^{注2}	内視鏡科 消化管内視鏡
	超音波内視鏡検査(EUS)	1週 ^{注2}	
肝がん、肝腫瘍	手術	6週	肝胆膵外科
	化学療法	1週	肝胆膵内科
	穿刺療法(PEI/RFA)	1週	
	冠動脈塞栓術(TAE)	1週	
胆嚢がん、胆管がん	手術	6週	肝胆膵外科
	化学療法	1週	肝胆膵内科
膵がん、膵腫瘍	手術	6週	肝胆膵外科
	化学療法	1週	肝胆膵内科
	放射線化学療法	1週	肝胆膵内科

大腸がん、大腸腫瘍	手術	6週	大腸外科	
	内視鏡切除(EMR/ESD)	1週	内視鏡科 消化管内視鏡	
	化学療法	1週以内	消化管内科	
	内視鏡検査	即日 ^{注1} から1週 ^{注2}	内視鏡科 消化管内視鏡	
	大腸CT検査	1週	放射線診断科	
腎がん	手術	1.5か月	泌尿器・後腹膜腫瘍科	
腎盂・尿管がん	手術	1.5ヶ月		
膀胱腫瘍	手術(膀胱全摘)	1.5ヶ月		
	経尿道的膀胱腫瘍切除(TUR)	1ヶ月		
前立腺がん	手術	1.5ヶ月		
	外来生検	2週		
	入院生検	2週		
精巣がん	精巣腫瘍手術(精巣摘除)	即日から		
	化学療法	即日から1週		
後腹膜腫瘍	手術	1.5か月		
婦人科腫瘍	手術	5週から6週	婦人腫瘍科	
	化学療法	2週から3週 ^{注3}	乳腺・腫瘍内科	
骨軟部腫瘍	腫瘍生検	即日から2週	骨軟部腫瘍・リハビリテーション科	
	手術	4週から6週		
	手術(皮弁・人工関節など 再建併用手術)	6週		
	化学療法	数日から2週		乳腺・腫瘍内科
未治療骨肉種、横紋筋肉腫、ユーイング肉腫	化学療法	数日から2週		
皮膚腫瘍	皮膚生検	即日から2週	皮膚腫瘍科	
	手術(全身麻酔)	5週から6週		
	手術(局所麻酔)	1週から3週		
	化学療法	2週から3週		
原発不明がん	化学療法	4週	乳腺・腫瘍内科	
血液腫瘍 (白血病、リンパ腫、骨髄腫 など)	化学療法	即日から1週	血液腫瘍科	
	移植	2週以内から3週	造血幹細胞移植科	
未治療急性白血病	化学療法	即日から3日 ^{注4}	血液腫瘍科	
小児腫瘍	化学療法(新規に治療開始)	即日から1週	小児腫瘍科	
	化学療法(他院で治療中)	1週から2週		
	腫瘍生検(針生検)	即日から3日		小児腫瘍外科
	腫瘍生検(開放)	3日から1週		
	手術	1週から2週		
各疾患	放射線治療	即日から1.5週	放射線治療科	
各種検査等	CT検査	即日から1週	放射線診断科	
	MRI検査	即日から1週		
	各医学検査	1週以内		
	PET検査	1週以内		
	インターベンショナルラジ オロジー	即日から1週		

*1 がんと診断されている術前検査

*2 検診目的や通常経過観察目的の検査

*3 化学療法の対象となる婦人科腫瘍は、現在当院だけでは対応しきれないだけの数の患者さんからの申し込みがあるため、当院で化学療法実施の困難な場合があります。(全身状態が不良な方、すでに二次化学療法まで治療を受けられている方など)その場合、セカンドオピニオンで対応させていただくことができます。診療もしくはセカンドオピニオンを希望されて当院を受診された方で、種々の事情により当院以外の他の医療機関への受診を希望される方

*4 受け持ち医からの電話を希望